

しまねの もり 森林

NO. 12

平成20年7月号 通巻252号



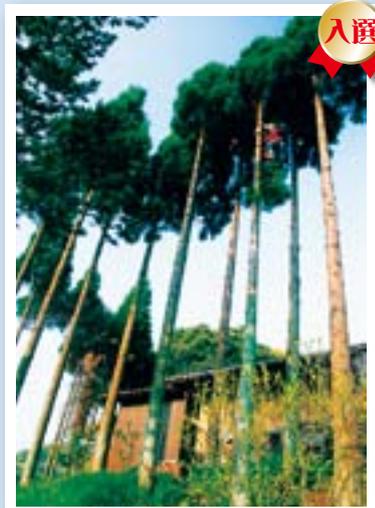
2007 しまねの森林フォトコンテスト 入賞作品



入選 「千年杉」
横田 真由美 (益田市)



入選 「秋朝」
藤江 松男 (出雲市)



入選 「スッキリ、サッパリ」
知野見 誠司 (大田市)

2 森林のたより
「農林水産振興 がんばる地域応援
総合事業」が創設されました
林業課 林政企画グループ

4 森林のトピックス
治山ストックマネジメントを推進します！
～治山施設長寿命化への取組～
森林整備課 治山グループ
誕生！「しまねの木」をふんだんに使い、
住む人にやさしい木造住宅専用街区
～緑あふれる、自然と調和する「秋鹿ふれあい団地」～
林業課 木材振興室

6 ズームアップ
島根県内の巨樹・巨木を訪ねて
自然環境課 自然保護グループ

7 森林へ行こう！
vol.⑧ 鯛ノ巣山 (奥出雲町)
しまねの自然
森林と野鳥④ ホオジロ

8 森林のQ&A
島根県の木と言えば？
林業課 林業普及スタッフ

9 森林の研究
樹木の葉で健康増進
中山間地域研究センター 資源環境グループ

2008『しまねの森林』フォトコンテスト開催中

詳細は10ページをご参照ください。



島根県の間伐材を使用した印刷用紙・間伐ホワイ
ト(国産材・間伐材パル
プ10%を含む)70%を配
合)を使用しています。

森林のたより

「農林水産振興 がんばる地域応援総合事業」が創設されました!

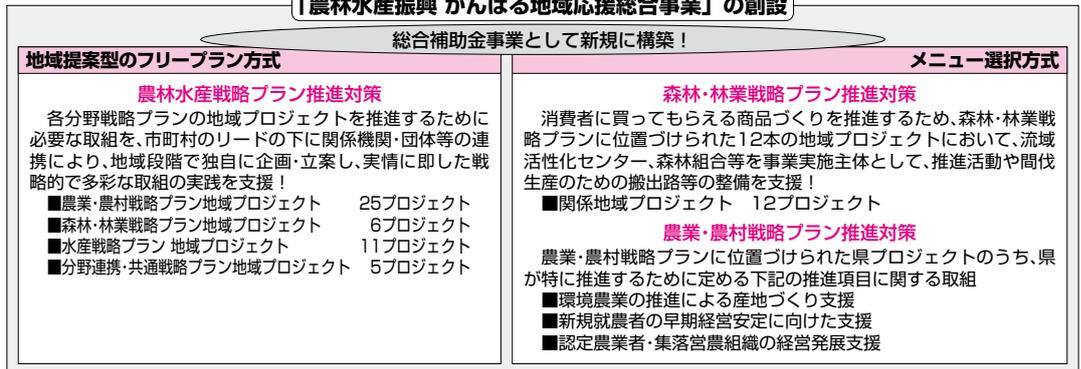
林業課 林政企画グループ

平成20年3月に策定された『新たな農林水産業・農山漁村活性化計画』の戦略プランに位置づけるプロジェクト事業を推進するため、新たな総合補助金が創設されました。

1. 総合補助金制度の創設イメージ

「新たな農林水産業・農山漁村活性化計画」における戦略プランの効果的推進
—地域の主体的な取組による戦略的展開をバックアップするために—
市町村の農林水産振興に関するマネジメント機能の更なる強化が必要!

「農林水産振興 がんばる地域応援総合事業」の創設



市町村のリーダーシップの下で地域の創意工夫による

「地域の実情に即した担い手の育成確保」、「売れる商品づくり」、「産地競争力の強化」、「活力ある農山漁村づくり」を推進!!

2. 「農林水産振興 がんばる地域応援総合事業（総合補助金）」制度の概要

制度創設にあたっての視点

- 地域の創意工夫に基づいた効果的、戦略的な事業展開を助長
- 地域プロジェクトの目指す目的・ねらいなどを実現するための手段として、成果が期待できる事業内容であることなどを審査（出口重視）
- 農・林・水統合された総合事業を一体で申請。（森林・林業戦略プラン推進対策除く）

●事業対象となる取組（採択要件）

- 〈農林水産戦略プラン推進対策〉
- 〈森林・林業戦略プラン推進対策〉
原則、農・林・水各戦略プランに位置づけられた地域プロジェクトに関する取組であること。
- 〈農業・農村戦略プラン推進対策〉
農業・農村戦略プランの県プロジェクトのうち県が特に推進する取組

●補助率 ソフト事業

1/2以内、ハード事業 1/3以内
（森林・林業プラン推進対策の一部事業については定額）

●実施期間 平成20年度～23年度（4ヶ年間）

市町村農林水産振興計画等に基づく市町村の主体的なマネジメント

農林水産（農業・農村、森林・林業、水産）戦略プラン 地域プロジェクト

地域プロジェクト推進会議による推進方策等の検討

- 1 市町村、JA・森組・JFを中心としたプロジェクト推進体制の整備
⇒各プロジェクト毎に「プロジェクト推進会議」を構成
- 2 プロジェクト推進方針に基づいた具体的実践計画の策定
⇒がんばる地域応援総合事業等を活用した戦略的取組の企画・立案など
- 3 プロジェクト活動の進行管理と成果（効果）評価

プロジェクト推進のためのツールの1つとして!

農林水産振興 がんばる地域応援総合事業（総合補助金）

—地域・県プロジェクト推進に係る重点事業の展開—

- 地域提案型フリープラン方式及びメニュー選択方式でのソフト及びハード事業支援
- 事業実施主体
・農林水産戦略プラン推進対策：農林漁業者の組織する団体、市町村、JA、森林組合、JF、その他知事が認める団体
- ・森林・林業戦略プラン推進対策：市町村、流域活性化センター、森林組合等
- ・農業・農村戦略プラン推進対策：市町村、JA等

表紙の説明

◇2007「しまねの森林」フォトコンテスト入賞作品

「しまねの森林」発行委員会では、島根県の恵み豊かな自然、緑豊かな森林を多くの人々に理解して頂くために、テーマを「しまねの森林」として作品を募集しています。

（2008「しまねの森林」フォトコンテストの詳細は10ページのインフォメーションをご覧ください。）

表紙の作品は、2007「しまねの森林」フォトコンテストの入選作品です。

（特選、準特選、佳作の作品については、平成19年10月号でご紹介しています。）

メールマガジン「しまねの森林」メンバー募集中!

森林・林業・木材産業に関する各種情報を満載したメールマガジンを配信します。

◆配信内容

配信周期：毎月1回程度（不定期）
料金：無料
主な内容：行政情報、イベント情報、募集情報、木材市況など

◆登録方法

パソコン・携帯電話から次のメールを送信していただければ、登録は完了となります。

宛先：ringyo@pref.shimane.lg.jp
題名：メルマガ登録
本文：
ご職業 (例) 林業
お住まいの市町村 (例) 松江市

未来を見つめ、人と自然と産業の豊かな調和をめざします。

農林中央金庫

松江支店

松江市殿町175 TEL (0852) 21-4411

緑と水を育む豊かな森を明日の世代へ

— 制度資金のご融資を通じて地元林業を応援します —

農林漁業金融公庫 松江支店

〒690-0887 松江市殿町111番地（松江センチュリービル7F）
TEL：0852-26-1133 E-mail：matsue@afc.go.jp
FAX：0852-24-5334 HP：http://www.afc.go.jp

3. 平成20年度予算額 325,500千円

4. 事業の内容

農林水産振興がんばる地域応援総合事業実施要綱別表（実施要綱第2の（1）及び（6）のみ掲載）

区分	事業種目	事業内容	事業実施主体	補助率	補助対象事業費等
I 地域提案戦略支援	1 推進活動事業	原則として、地域プロジェクトを推進するために必要な次の推進活動等を行う事業 (1) 調査活動 (2) 実証活動 (3) 研修活動 (4) PR活動	(1) 農林漁業者等の組織する団体 (2) 市町村 (3) 農業協同組合 (4) 森林組合 (5) 漁業協同組合 (6) NPO法人 (7) その他知事が認める団体	当該補助事業費又は間接補助事業費の1/2以内	1事業当たり200千円以上
	2 小規模基盤・施設等整備事業	原則として、各地域プロジェクトを推進するために必要な基盤、施設及び機械等の整備を行う事業 ①施設整備 生産管理用施設、育苗施設、農林水産物処理加工施設、農林水産物集出荷貯蔵施設販売施設 など ②機械整備 上記施設に付帯する機械および特認機械		当該補助事業費又は間接補助事業費の1/3以内	1事業当たり500千円以上30,000千円以内
VI 木材生産団地化・需要拡大支援 1 地域プロジェクト総合支援対策	1 地域プロジェクト総合支援対策	(1) 流域関係者参集のもと、地域PJ推進のための合意形成や事業推進のために行う協議会、検討会、その他連携活動等	流域林業活性化センター	当該補助事業費の1/2以内	
		(2) 県境を超えた関係者の連携活動等			
		(3) モデル団地内で行う施業方法等研修会開催			
		(4) 不在村森林所有者に対して行う伐採意志確認調査			
VI 木材生産団地化・需要拡大支援 2 木材生産団地化推進対策	1 木材生産団地化推進対策事業	(1) 架線搬出技術者を養成するために行う現地研修	森林組合 素材生産業者	定額	
		(2) 素材生産の専門技術者の育成		定額	
		(3) 路網開設技術を習得するための長期研修等の受講	森林組合 森林施業計画の認定を受けた者	当該補助事業費の1/2以内	
		(4) 先行実証モデルの設定とデータ及び低コスト施業分析		定額	
		(5) 森林資源・所有者等の調査結果等を踏まえ作成する森林施業計画の樹立		定額	
		(6) 木材生産団地の設定に必要な面積、樹種、林齢、直径、森林所有者、施業履歴等の調査		定額	
	2 木材生産促進事業	(1) 搬出路開設 ア. 長期間使用幹線型 イ. 利用間伐促進型 ・高性能林業機械用 ・林内作業車用	市町村 森林組合 生産森林組合 森林施業計画の認定を受けた者 森林整備法人 森林所有者 林業者等の組織する団体	定額	
		(2) 間伐材搬出助成		定額	
VI 木材生産団地化・需要拡大支援 3 木材需要拡大対策	1 県産木製品高品質化事業	(1) 乾燥技術の向上を図るための講習会等の開催	㈱島根県木材協会	当該補助事業費の1/2以内	
		(2) 乾燥技術者資格取得	森林組合 木材関連業者		
	2 木材需要拡大事業	(1) 県内での需要調査や消費者との相談会開催等	㈱島根県木材協会 流域林業活性化センター	当該補助事業費の1/2以内	
		(2) 県外での需要調査や、消費先との相談会開催等			
		(3) 原木及び内装材・生活小物などの取引先・販路の確立による継続的な販売体制の整備等の事業化に向けた仕組みづくり			
		(4) 地域森林資源の利活用推進と住民気運を高めるための講習会及び普及啓発活動等	市町村 木材関連業者等の組織する団体		
	3 住んで安心「しまねの木の家」バックアップ事業	「しまねの木の家」づくりグループに対して、建築した「しまねの木の家」等県産木造住宅の種別に応じて、県産木造住宅の建築促進、普及PR等の普及促進活動	㈱島根県住まいづくり協会	定額	

地球にやさしいカートカン

※国産材30%以上を使用した紙製飲料容器です。



カートカン(紙製飲料容器)
カートカン缶
第三選エコパスタック大賞
エコプロダクツ部門
農林水産大臣賞受賞

3.9
GRAMMITSU
A111-070008

●紙製飲料容器「カートカン」は
ストローいらずでゴクゴク飲めます!

カートカンのサイクル







「自販機本部」
0315634-1621まで
POKKA コーポレーション
<http://www.pokka.co.jp/>

治山ストックマネジメントを推進します！

～治山施設長寿命化への取組～

森林整備課 治山グループ

■治山施設重点点検の取り組み

山地災害を未然に防止し人的被害を最大限回避するためには、治山施設整備によるハード対策に加え、山地災害危険箇所や既存治山施設について日頃からの点検が必要です。本県では、平成18年度から人家裏の施設等県民の生命・財産を直接保全する重点管理治山施設320地区について、梅雨前の5月下旬から台風前の8月下旬に定期巡視・点検を実施しております。本県には昭和13年から平成18年までに5853地区の治山施設が施工されており、点検の結果、一部の構造物にひび割れなど老朽化等による機能低下が認められ、劣化原因の究明や劣化防止措置、施設の長寿命化等の予防保全対策の必要性を確認しました。

■治山ストックマネジメントの推進

これまでは、コンクリート構造物は半永久的構造物として認識されてきましたが、近年、コンクリートの耐久性に関する認識が見直され、耐久性照査の必要性がクローズアップされてきました。

谷止工・土留工などの治山施設のことをストックと言い、それらのストックに対して定期的な点検・機能診断を行い、的確に補修・補強することで適切な施設管理を実現するとともに、ライフサイクルコストの低減を図ることを『治山ストックマネジメント』と定義します。

右の図は、施設の機能とライフサイクルコストの関係を示しています。

次に、治山ストックマネジメントの実施項目と流れを図に示します。まず、日常的な点検を実施し、必要に応じて機能診断調査・評価を行い、診断結果に基づき補修の方法等の計画を立て、適切な時期に対策工事を行います。

また、それらの情報をデータ化し蓄積していくことで適切な管理を実現します。

■新規治山事業の創設

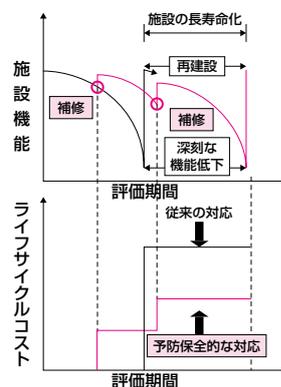
今年度、新規県単治山事業として、老朽化あるいは破損により機能の低下した既存治山施設について改修することによってその機能回復を図り、山地災害に強い県土をつくるため「県単治山施設長寿命化事業」を創設しました。（予算額258,700千円）

今後、県、市町村の防災に向けた取り組みはもとより山地防災ヘルパーや地域住民等のボランティア活動と連携して防災意識の向上、警戒避難体制の充実を図るため、計画的に治山ストックマネジメントを推進していきます。

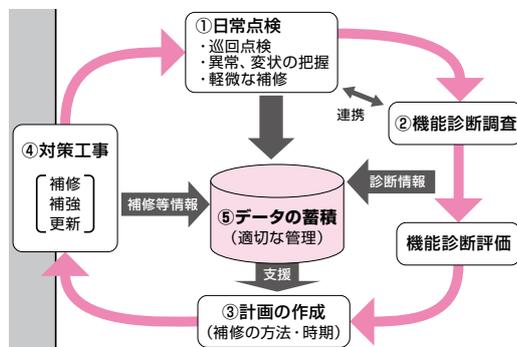
予防対策への取組

○この点をどうおさえるかがポイント

施設の長寿命化を図るため、深刻な機能低下が発生する前に、機能診断に基づく適切な対策を施す予防保全対策を実施し、ライフサイクルコストの低減を図る。



ストックマネジメントの実施項目と流れ



森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 高性能林業機械の貸付
5. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
6. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター（社団法人 島根県林業公社内）

松江市母衣町55番地4(松江商工会議所ビル6F) TEL(0852)32-0253 FAX(0852)21-4375
E-Mail shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp



島林労確 |

はな

誕生！「しまねの木」をふんだんに使い、 住む人にやさしい木造住宅専用街区

～緑あふれる、自然と調和する「秋鹿ふれあい団地」～

林業課 木材振興室

■木造住宅専用の住宅団地づくり

島根県では、県産材の利用促進と需要拡大を図るために、『しまねの木を活用した「森」からつながる「家」づくり』として、「しまねの木の家」など県産材を使用した木造住宅の建築促進や「県産木材をふんだんに使った木造住宅専用の住宅団地づくり」に取り組んでいます。

■「秋鹿ふれあい団地」での人・環境・未来にやさしい家づくり

（協）環境にやさしい家づくりの会（理事長 古藤定治）は、松江市土地開発公社の造成した秋鹿ふれあい団地（松江市秋鹿町／全49区画）内に、木造住宅専用街区（17区画）を整備しました。

木造住宅専用街区は、「しまねの木（認証材）」をふんだんに使い、住む人にやさしい木造住宅の専用エリアで、街区内の道路は曲線でカラー舗装が施され、道路沿いには緑豊かな樹木、花壇などの緑地帯や遊歩道も設けられています。

秋鹿ふれあい団地は、松江市中心部から近く、一畑電鉄「秋鹿町駅」すぐ北に位置しており、南に宍道湖、北に丘陵地帯を望む緑豊かで落ち着いた着きのある、住み心地の良いところです。また、団地のすぐ隣りに貸し農園も計画されており、団地住民が楽しく家庭菜園できる体制も準備中です。

ゴールデンウィークには「秋鹿ふれあい住宅祭」が開催され、「しまねの木をふんだんに使った木造住宅」5棟が公開され、大勢の家族連れや見学者で賑わいました。

現在、木造住宅専用街区にて、モデルハウス1棟を土・日・祝日に公開して、自由にゆっくり見学できるようにしています。詳しくは、下記までお問い合わせください。

○木造住宅専用街区、モデルハウス見学について

（協）環境にやさしい家づくりの会

TEL 0852-20-7830

○秋鹿ふれあい団地について

松江市土地開発公社 TEL 0852-55-5453

■この秋鹿ふれあい団地での取組みが県内各地域へ波及・普及することで、県産材の需要拡大や木造住宅の建築促進が図られ、林業・木材産業や住宅産業の振興をはじめとした地域経済の活性化につながることを期待されます。



「しまねの木の家」モデルハウス



秋鹿ふれあい住宅祭の様子



位置図

自然との調和

松くい虫防除薬剤

ヤシマスミパイン乳剤
ヤシマスミパインMC
マツグリーン液剤2
モリエート SC

松くい虫駆除薬剤

バークサイドF
ヤシマ NCS
ちゅらシート

松くい虫予防薬剤

グリーンガード・エイト ハチノックL・S

瞬間殺蜂スプレー



ヤシマ産業株式会社 大阪営業所
〒532-0011 大阪市淀川区西中島7-1-26 オリエンタルビル5F
TEL 06-6886-0241 FAX 06-6886-0242

島根県内の巨樹・巨木を訪ねて

環境生活部自然環境課自然保護グループ

悠久の時によって育まれた巨樹・巨木。雄大なその姿は、古くから信仰の対象となったり、地域のシンボルとして私たちの生活に安らぎを与えています。また、野生鳥獣の営巣の場となるなど自然環境保全上でも重要な役割を果たしています。

環境省が2000年に実施した自然環境保全基礎調査（巨樹・巨木林）によると島根県内には、胸高の幹周が3m以上の巨樹・巨木が1526本確認されています。これは、中国5県では一番多い本数です。今回は、その中でも特にお勧めしたい県内の代表的な巨樹・巨木を紹介しましょう。

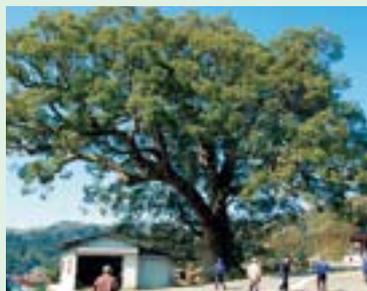
【松江市八雲町 志多備神社のスタジイ】

- 指定の状況：県指定の天然記念物
- 樹齢：300年以上
- 幹周：11.4m、樹高20m
- 枝葉：東西約20m、南北約33m
- 特徴：少し前までは、日本一のスタジイと言われていました。地元、桑並地区の総荒神の宿る木として守られてきており、毎年秋には、稲藁で編まれた大蛇（おろち）をまとい、農作物の豊作を祈願する総荒神祭が行われています。大蛇をまとったその姿はまさに神秘的！



【津和野町日原 旧大元神社跡のクスノキ】

- 指定の状況：県指定の天然記念物
- 樹齢：450年以上
- 幹周：12.5m、樹高35m
- 枝葉：東西約37m、南北約42m
- 特徴：戦時中、軍需物資の樟脳（しょうのう）の原料として伐採されるところ、地元の強い反対により守られ現在に至っています。島根県内の樹木全種の中でNo.1と言われるとおり、根元から見上げると辺り一面が覆われ、その大きさに圧倒されるほどです。2本のクスノキが成長過程で合着した珍しい巨木です。



【隠岐の島町下西 玉若酢神社のスギ（通称：八百杉）】

- 指定の状況：国指定の天然記念物
- 樹齢：千数百年
- 幹周：11m、樹高30m
- 特徴：島根県内No.1のスギ。その昔、若峯の国小浜（福井県小浜市）から人魚の肉を食べて不老不死となった尼が渡ってきて、境内にスギ苗を植え「800年後に再びここに来るだろう」と言って去ったことより、通称、八百杉（やおすぎ）と呼ばれています。また、この八百杉に耳をあてて心を静めると、寝ている間に根元に閉じこめられた大蛇のいびきが聞こえてくるといういわれに満ちた神秘的な巨木です。



島根県内には、魅力的な巨樹巨木がこの他にもたくさん存在しています。現在に至るまで、このような雄大な姿が保たれているのは、多くの人の手により懸命な保全活動が行われているからです。後世に引き継ぎ残したい「地域の宝」ですね。

森林へ行こう! vol. 8

鯛ノ巢山

●奥出雲町／標高：1,026.4m



阿井盆地から望む鯛ノ巢山

中国山地に位置し、海から遠く離れているにもかかわらず、山名に海の魚の名を冠しているのは珍しく、仁多郡誌には「西山の中腹に於て駄馬が荷物の交換をなし鯛の荷沢山集まりし事あり依って鯛集山の称起れり」と記述されていますが、山名の由来には諸説があって定かではありません。

出雲国風土記には、「志努坂野。郡家の西南三十一里なり。紫草少しくあり。」と記されており、古代の山容は現在とずいぶん違うようです。現在はブナの二次林とスギの人工林など森林に覆われていますが、古代では樹木が少なく、小笹や、根から染料が取れる紫草に覆われていたため、野と言ったものと思われま

す。鯛ノ巢山の登山には、奥出雲町三成から国道432号線を車で南進して、上阿井の福原農道沿いに整備された駐車場を利用します。農道沿いに少し離れた案内板から向かって右側の登山ルートで山頂までおよそ100分ほどです。途中、三合目の水場を経て、六合目のコウモリ岩と呼ばれる巨石が迫ってきます。ここはイザナミノミコトが難産で七日七夜籠もったところ（こもり岩）との伝承もあります。六合目あたりから少し険しくなりますが、やがてブナの木が増えて山頂へ至ります。山頂からは阿井盆地を眼下に、遠く宍道湖や島根半島を望むことができます。この山頂から南に300m程行くと岩場があり、猿政山、毛無山、大万木山などの山々を望むこともできます。山名の由来や伝承に思いをめぐらせて、山や森林を歩くのも、山や森林の楽しみ方の一つです。

〔内藤暢文〕



農道沿い登山口の案内板

しまねの自然

森林と野鳥 ④

ホオジロ

(ホオジロ科)

家のまわりや林の中に、周辺には生育していないような木の苗が生えだしていることがよくある。その多くは野鳥が運んできたものだ。木の実を食べる野鳥は、森林の形成に大きく貢献していることが分かっており、野鳥による種子散布効果はかなり高いものがある。野鳥と樹木は長い年月をかけて相互補完的に進化してきたものであり、植物は多くの木の実を野鳥に食べてもらい、かつ遠くまで運んでもらうために各種の戦略を練っている。冬場に赤い実をつける木が多いのも、雪の中で目立つようにとの戦略の一つといわれている。実の皮の部分には発芽を抑制する物質があり、野鳥が食べて果肉を除去した形で糞といっしょに排出した種子は、発芽率が2.5倍ほど高いことも分かっている。

ホオジロも種子散布を行う野鳥の一種で、私たちに比較的なじみも深い。スズメより少し大きな鳥で、民家の周辺などに普通に見られる。春の繁殖期には、伸び出し



た枝の先やテレビアンテナ、電線などよく目立つ場所で胸を反らせた姿勢でさかんにさえずる。ホオジロのさえずりは「一筆啓上つかまつり候」とか「源平つつじ白つつじ」などの言葉で表現される。鳴き声を覚える場合には、このような「聞きなし」と呼ばれる人の言葉に置き換えた形で覚えておくとよい。

〔佐藤仁志〕

島根県の木と言えば？

林業課 林業普及スタッフ

■問題です。島根県の「県の木」は何でしょう？

山陰地方では古くから、材の模様が美しく、光沢も鮮やかなこの木を好み、住まいに多く使っていますが……。はい。答えは「クロマツ」です。「クロマツ・アカマツ・シラカシ」が候補木として選ばれ、その後、県民の皆様の投票により、昭和41年に「クロマツ」が「県の木」として決定されたのです。

■それでは、島根県で最も多く生産（伐採）されている木は何でしょう？

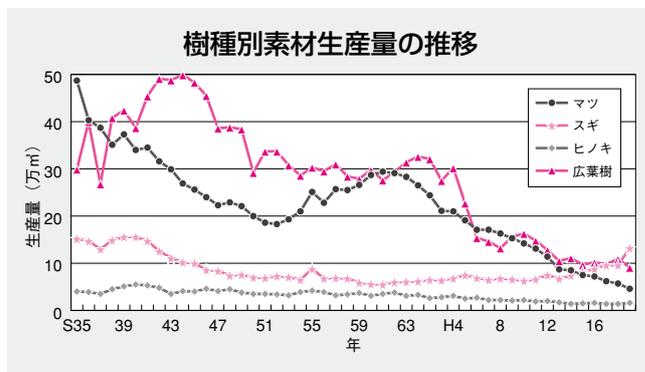
島根県で生産される主な樹種「マツ・スギ・ヒノキ・広葉樹」の4区分における、昭和35年以降のデータを見ますと、「県の木」である「マツ」は、昭和35～37, 61, 平成6～8年次にはトップの生産量を誇っており、それ以外の年次には広葉樹に続いて2番目の生産量となっていました。

つまり、これまでは「マツ」と「広葉樹」が県内の素材生産量のほとんどを占めていたのです。

「マツ」は、昭和35年には約49万㎡が生産されていましたが、徐々に減り続け、平成19年には約5万㎡、生産量の順位も平成15年以降は3番目になっています。

一方、近年、生産量が増加しているのが「スギ」です。平成13年には約7万㎡であった生産量は、平成19年には約13万㎡に達し、初めて「スギ」が最も生産量の多い樹種となったのです。

スギ生産量が増加した理由として、県内の合板工場への出荷量が増大したことが挙げられますが、今後も、合板だけでなく製材向けも含めた、県産材需要拡大に向けた取り組みを行っていきたいと思っています。



■こんなに木材を搬出していた場所はどこでしょう？ そして、このモノレールは何でしょう？

現在、「広葉樹」については、ほとんどがチップ用ですが、かつては、鉄道の枕木、薪、木炭などにも多く使用されていました。



鉄道の枕木がこんなに積み上げられているとは…。



運ばれているのは木炭？

今回掲載した2枚の写真は、益田市匹見上地区振興センター（ウッドパーク）から提供いただいたものですが、益田市（益田市～旧・美濃郡匹見町）には延長30kmにも及ぶ『索道』が開設され、大正13年から昭和26年までの約30年間、「原木・枕木・薪・木炭」などが匹見町から益田市まで搬出されていたそうです。

再び、この写真の様に、木材生産が盛んになることを願って、最後に掲載した次第です。
(主任林業普及員 甲佐秀司)

「水と緑の森づくり事業」ホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/mizumori/>

みんなを
守ろう!

山陰の森林・環境を守ろうとするNPO法人やボランティア団体が結集しています。

森林を守るう!
山陰ネットワーク会議

事務局 山陰合同銀行地域振興部内 松江市魚町10 TEL.0852-55-1820

植物油 生分解性オイル
YSバイオチェーンオイル

エコマーク認定番号 第04110009号・特許 第3513132号

●全国をネットする総合潤滑油メーカー

ヤナセ製油株式会社

本社/06-6939-1251・米子営業所/0859-27-2933

森の 研究



樹木の葉で健康増進

中山間地域研究センター 農林技術部 資源環境グループ

■はじめに

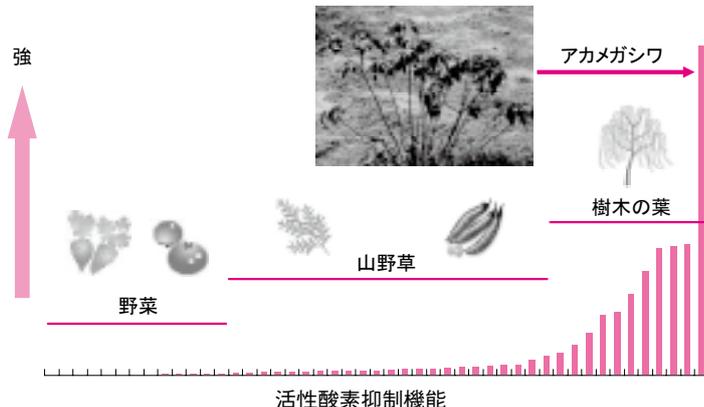
道路沿いなど、陽当たりの良い場所に育つ「アカメガシワ」という樹木があります。この樹木はこれまで特に有効な利用価値が知られず、むしろ邪魔になるとの理由から駆除対象とされていました。しかし、最近の研究でアカメガシワの葉に老化などを抑える作用が確認され、健康・美容の分野で利用するための試験を行っています。

■アカメガシワの健康増進作用

私たちの体内で発生する「活性酸素」は老化を進め、生活習慣病などを引き起こす原因物質と考えられています。産業技術センターなどと共同（機能性食品産業化プロジェクト）で身近な植物を調査したところ、活性酸素による悪影響を減少させる効果が見つかりました。特にアカメガシワの効果は強く、他の食材との差は歴然です。そして、葉の成分中からは効果をもたらすポリフェノール類の物質が特定されました（特許出願中）。



生長量調査



■食品原料としての生産

アカメガシワは資源量が多いため、原料は自生の葉で十分では？との意見もあります。しかし、商品化を目指すには、収量と品質の安定化を図る必要があります。このため、苗木生産方法の検討や、ハウス栽培、露地畑栽培、遊休農林地での粗放的栽培を行って生長量、葉の採取量および品質を調査しています。また、集約栽培では自生地には見られない病害虫の発生が心配されるため、この点についても観察し、薬剤に頼らない防除法を検討しています。



葉の収穫量調査・分析試料調整

■実用化に向けた取り組み

食品製造業者によっていくつかの試作品が作られています。今後、本格的な事業化を協議する際、栽培経験や生産単価の提示が求められます。まずは予備的にでも栽培してみたいとお考えの方は当センターまでご連絡下さい。アカメガシワの種子や苗木の市販はなく、種採りから実践する必要があり、作業手順などをご説明いたします。（専門研究員 富川康之）

社団法人 島根県森林土木協会

◆ 治山事業、林道事業及び
森林整備事業の普及促進

松江市母衣町55林業会館
TEL: (0852) 21-2669
FAX: (0852) 21-2231
E-mail: sima-sdk@axel.ocn.ne.jp

インフォメーション

元気がでる！ 島根県民の森(飯石郡飯南町小田) 県民の森へ行こう!!

7月～10月のイベントの御案内

《県民の森ふれあい講座》

- 申込先：県民の森研修館 TEL 0854 (76) 3119
- ◆7/20(土)～21(日) 初夏の県民の森トレッキング(定員20名)
 - ◆8/2(土) 昆虫教室(定員20名)
 - ◆8/2(土)～3(日) 親子キャンプ教室(定員20名)
 - ◆10/5(日) 秋のキノコ狩り(定員50名)
 - ◆10/26(日) 紅葉のブナ林観察会(定員20名)

《森林スキルアップ研修》

- ◆9/7(日) 植物鑑定研修(定員20名)
- ◆9/21(日) 森づくり木づかい講座(森林の管理・伐採編)(定員20名)

7月27日(日)「県民の森フェスティバル2008」開催

その他に《県民の森オープン講座》などのイベントを開催します。
詳しい情報はホームページをご覧ください。
<http://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/mori/>

身近な自然に親しもう！ 島根県立ふるさと森林公園
触れ合おう！ 松江市宍道町佐々布

「里山自然塾」に参加してみませんか？

ふるさと森林公園を管理している島根県立緑化センターでは、公園内の自然を活用したイベントの一環として里山自然塾を年間12回開催しています。

7月～10月の講座の御案内

- ◆7/27(日) 第4回講座「間伐材丸太で動物やじろべえをつくろう」
- ◆8/17(日) 第5回講座「夏休みに、野鳥を学び、愛される巣箱を作ろう」
- ◆9/7(日) 第6回講座「竹を学び使ってみよう」
- ◆10/12(日) 第7回講座「秋の里山でキノコを探そう」

- ◇参加料：無料
- ◇募集人数：20～30名(先着順、事前申し込みが必要です。)
- ◇申込方法：ふるさと森林公園森林学習展示館
TEL 0852 (66) 3586

島根県の恵み豊かな自然、
緑豊かな森林を撮ろう!!

2008 『しまねの森林』フォトコンテスト

(森林・林業総合情報誌)

テーマ 「しまねの森林」

森林には、二酸化炭素の吸収による地球温暖化の防止、湧水や洪水の緩和、保健・レクリエーションなどの多面的な機能があります。身近な森林や山々、シンボリックな樹木、森と人とのふれあい、森に育まれている野鳥などの写真をご応募下さい。

部門

- ◆中学・高校生部門 ◆一般部門

応募作品

一人何点でも応募いただけます。ただし、島根県内で撮影した未発表のものに限ります。デジタルカメラの場合、合修正は不可です。

写真サイズ

2Lサイズから4切までとします。台紙貼り付けは不可です。(スナップ写真大歓迎)

応募方法

必要事項を記入した応募用紙を作品の裏側にセロテープでとめてご応募下さい。中学生・高校生部門の応募にあたっては必ず保護者の同意を得て下さい。

応募締切

平成20年7月31日(木) 当日消印有効

応募・お問い合わせ先

「しまねの森林」発行委員会事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町1番地
島根県庁林業課林政企画グループ TEL0852-22-5158

表彰

各部門別に、最優秀賞1点(賞状・図書カード1万円・木製記念品)、優秀賞1点(賞状・図書カード5千円・木製記念品)、入選数点(図書カード3千円)、佳作数点(図書カード2千円)

審査

主催者が委嘱する審査委員会において選考、決定します。
森林・林業総合情報誌「しまねの森林」(No.13)平成20年10月号の紙面に入選作品を掲載のうえ発表します。また、入賞者には直接通知します。

応募上の注意

- ◆人物を被写体とする場合は、応募に際しては必ず本人の承諾を得て下さい。
- ◆入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。使用したフィルム(ポジ、ネガ)、画像データ(CD-Rなどのメディア)を後ほど提出していただきますので保管をお願いします。
- ◆応募作品は原則として返却しません。入賞作品は返却しません。ただし、返信用封筒(切手貼付、宛名明記)を同封で応募のあった返却希望者には、審査終了後返却します。
- ◆応募作品は、「しまねの森林」ほかの広報に使用する場合がありま

主催／「しまねの森林」発行委員会・島根県

2008「しまねの森林」フォトコンテスト 応募用紙

住所 〒 _____

TEL _____ () _____

氏名 _____ () 才

職業または学校名 _____

撮影場所 _____

撮影年月 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

作品タイトル _____

全面改訂された

島根県土木部・農林水産部の

「島根県公共工事共通仕様書」

2分冊(本編・別冊(施工管理基準))
ご購入希望の方は、下記へご連絡ください。
セット価格計6,300円 申込用紙をFAXにてお送りいたします。ご記入の上ご返送をお願いします。

ご注文・お問い合わせは
ハーベスト出版【株式会社】
TEL 0852-36-9059 FAX 0852-36-5889
URL <http://www.tprint.co.jp/harvest/> E-mail: harvest@tprint.co.jp 〒690-0133 島根県松江市東長江町902-59



安全・安心・美味しい
日本産原木しいたけ栽培を応援します

財団法人 日本きのこセンター 三次支所

広島県三次市畠敷町916-2 (三次地方卸売市場内)
TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012



**林業・木材製造業
労働災害防止協会
島根県支部**

〒690-0886 松江市母衣町55
林業会館3F
TEL 0852-21-3852
FAX 0852-26-7087

森林の緑を守り、緑を育てる

—主要販売品目—

- ◎林木苗畑（除草剤、殺虫、殺菌剤）
- ◎松くい虫防除薬剤（スミバインMC、林業用NCS）
- ◎林地除草剤（フレノック粒剤、ザイトロンフレノック微粒剤）
- ◎樹幹注入剤（ネマノン、グリーンガードエイト、マツガード）

山陽薬品株式会社 島根支店

〒690-0011 松江市東津田町1252
TEL (0852) 23-3721(代) FAX (0852) 27-5322



「緑の募金」は、県民参加による緑化活動を通じて地域に還元されます。今年度から秋の統一緑化運動として個人、学校、企業等へ記念植樹用の苗木を配布する「身近な森づくり運動」を展開しております。

詳細は

<http://www.shimane-green.or.jp/>

(社)島根県緑化推進委員会
(特定公益増進法人)

松江市母衣町55 島根県林業会館内
TEL (0852) 21-8049
FAX (0852) 21-8231

育てよう
未来につなぐ
森づくり

森林は、いつも危険と隣りあわせ

森林国営保険

に入りませんか



山火事で受けた損害



豪雨、洪水による埋没、水没、流出などの損害

- 樹種、林齢に制限はありません。
(天然林、竹林は除く)
- 1年単位で、ご希望の年数で加入できます。
- 火災、風害、水害、雪害、干害、凍害、潮害、噴火災の8つの自然災害が対象。

最寄の森林組合・森林組合連合会・県庁森林整備課までお気軽にお問い合わせください。

サンケイ化学の松くい虫防除資材

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る

スミバイン®MC

伐倒木用くん蒸処理剤

キルパー®

松枯れ防止樹幹注入剤

グリーンガード®・エイト

お問い合わせは 県森連・森林組合へ

サンケイ化学株式会社 大阪営業所
大阪市淀川区西中島4-5-1 TEL 06 (6305) 5871

新発売 散布用薬剤

モリエート®SC

伐倒木くん蒸用生分解シート

ピオフィレックス®

マツノマダラカミキリ成虫誘引剤

マダラコール®

除草はおまかせ下さい!

竹類に効果抜群です!

○ **テンレート**

非農耕地用除草剤

◎ **日本カーリット株式会社**

九州営業所
福岡市博多区博多駅前1-4-4
☎ (092) 473-6521
FAX (092) 451-8195

クズ株処理剤

○ **グンゴウ** 液剤

1株一ワンプッシュ 経済的

◎ **野津善助商店**

本社 八東郡東出雲町大字錦浜583-10
☎ (0852) 53-0670(代)
FAX (0852) 53-0674
E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ



大和森林株式会社

代表取締役社長 権名 宜三

本社 〒690-0001 島根県松江市東朝日町87番地6 ☎ (0852) 21-6222(代)
営業所 松江 ☎ (0852) 21-6223(代) 鳥取 ☎ (0857) 24-4620(代) 益田 ☎ (0856) 22-4824(代)
三次 ☎ (0824) 64-0433 岡山 ☎ (086) 232-5278

広域

島根県林業労働力確保支援センター による林業就業支援講習会

- 日時:平成20年4月21日(月)~22日(火)
- 場所:中山間地域研究センター
飯南町上来島



県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江

秋鹿ふれあい団地住宅祭アンコール フェアで「木工体験教室」を開催

- 日時:平成20年5月31日(土)
- 場所:松江市秋鹿町
「秋鹿ふれあい団地」



東部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-matsue/>

雲南

野鳥観察会を開催！ 奥出雲町立高尾小学校

- 日時:平成20年5月27日(火)
- 場所:仁多郡奥出雲町高尾
高尾小学校周辺



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲

出雲「花と緑」 総合フェスティバル2008

- 日時:平成20年4月19日(土)~20日(日)
- 場所:出雲市矢野町
出雲ドーム



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

浜田

浜田地域島根県森林インストラクター 森づくりプロデューサー研修

- 日時:平成20年5月24日(土)
- 場所:浜田市田橋町
(県民再生の森事業実施)



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

県央

「邇摩高校」 山林実習を実施！

- 日時:平成20年5月19日(月)
- 場所:大田市久利町
邇摩高校学校林



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

益田

匹見小学校 「森林教室」を開催

- 日時:平成20年5月28日(水)
- 場所:益田市匹見町
裏匹見峡



西部農林振興センター益田事務所

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐

島外初出荷！(平成20年度) ～間伐材 伊万里へ～

- 日時:平成20年5月7日(水)
- 場所:隠岐の島町東郷
小田岸壁



隠岐支庁農林局

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農大

今年度も森林管理科を よろしくお願いします！

- 日時:平成20年4月
- 場所:飯南町上来島
農業大学校飯南キャンパス



島根県立農業大学校森林管理科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>